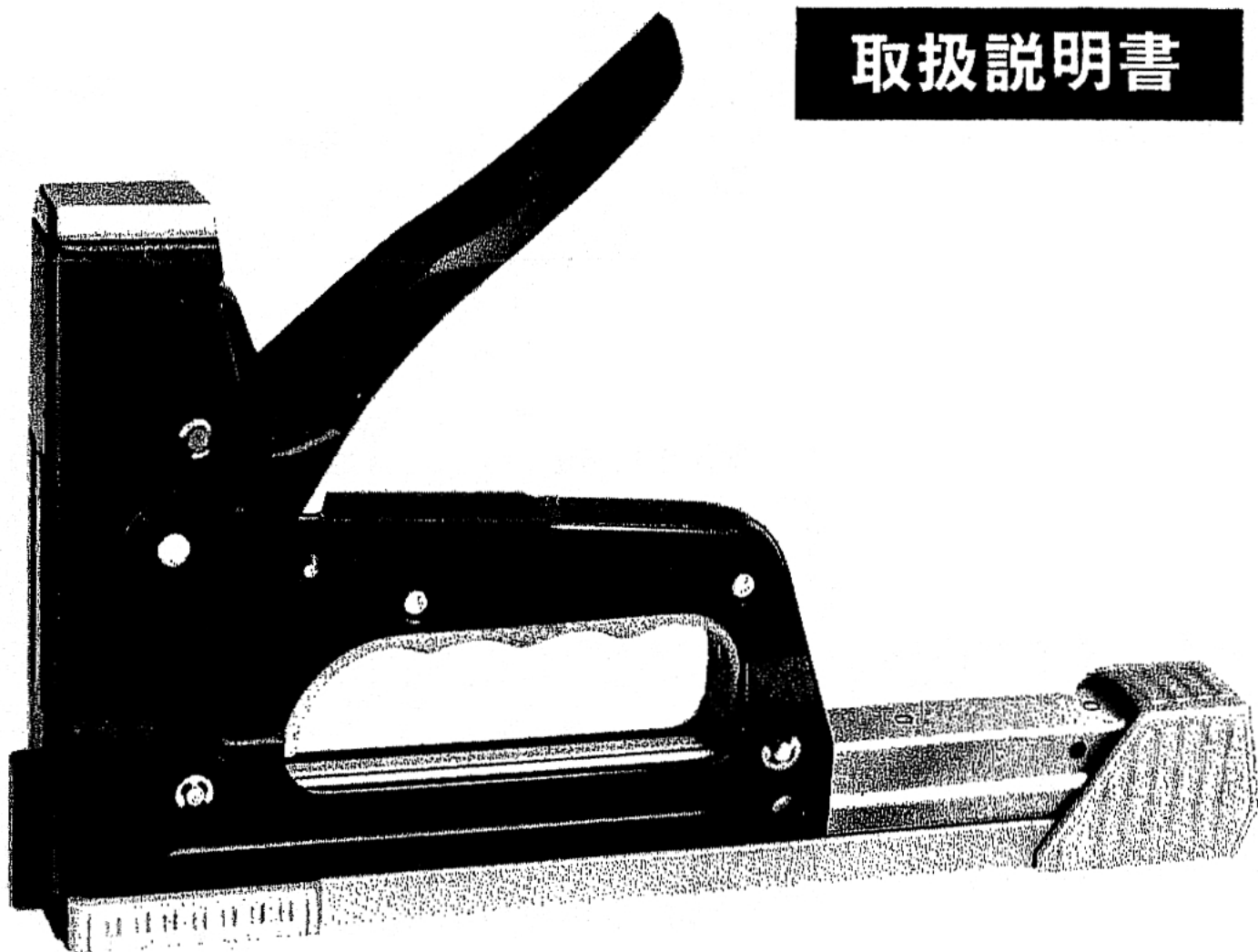


マックスガンタツカ TG-C

仮金釘タツカ

取扱説明書



マックス釘打機

MAX®

1 用途

一般建築における内装施工時の化粧合板仮止用

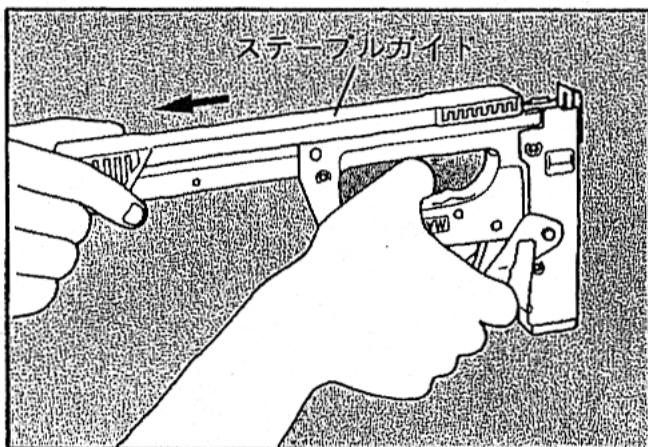
2 使用上の注意

- ① 仮釘タツカを人に向けて発射しないでください。
- ② 仮釘は必ずマックス㈱の仮釘KCW20をご使用ください。指定外の仮釘をご使用になりますと、機械の故障、釘づまりの原因になりますので、絶対にさけてください。
- ③ マガジン部（プラスチック下面）は化粧合板に接する面ですので汚れやキズを付けないようにしてください。
- ④ グリップやマガジンのプラスチック部分はガソリンやシンナー等で絶対に拭かないでください。
- ⑤ 回転部や摺動部にときどき注油してください。

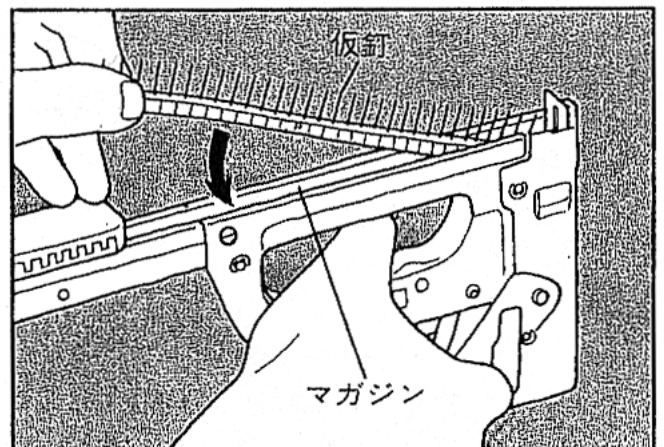
3 使用方法

■ 仮釘の入れ方

- ① コンタクトベース後部を持ち、ステーブルガイドを引き出します。

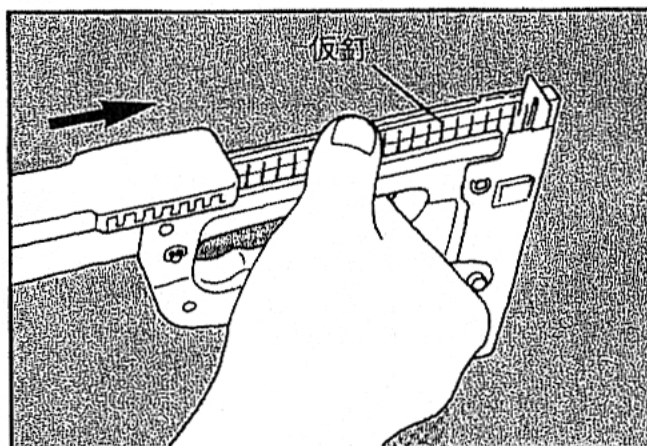


- ② 仮釘の足を上にしてマガジン内に入れます。仮釘は一連(30本)入ります。



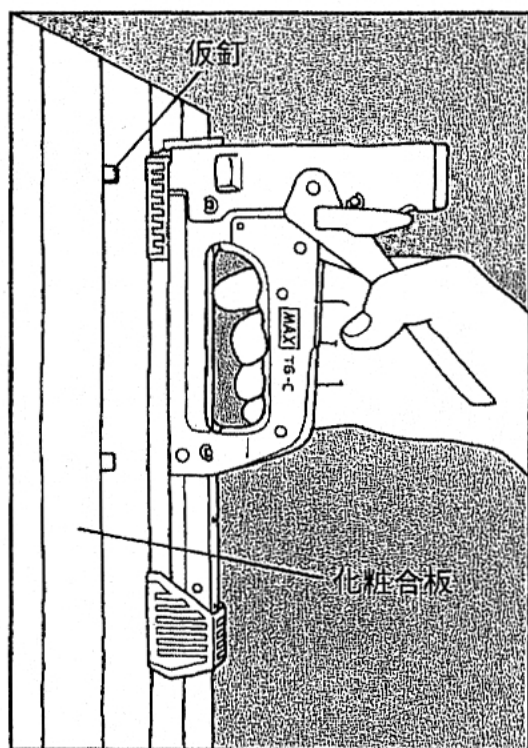
お願い

マガジンを閉める時、仮釘がマガジン内から飛び出すことがありますので指で軽く足先を押さえて閉めてください。ステープルガイドはストップワンタッチ方式ですから“カチツ”と音がするまで押してください。



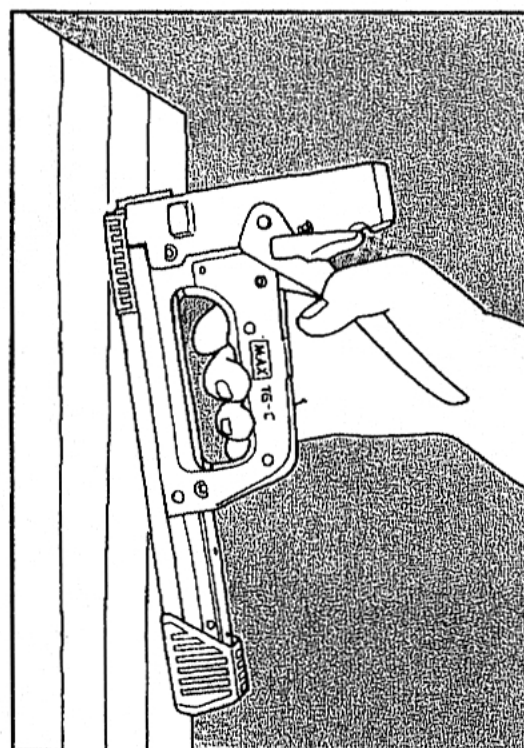
打ち方

- ①化粧合板にステープルガイドのプラスチック部をぴったり密着させハンドルを押し下げます。



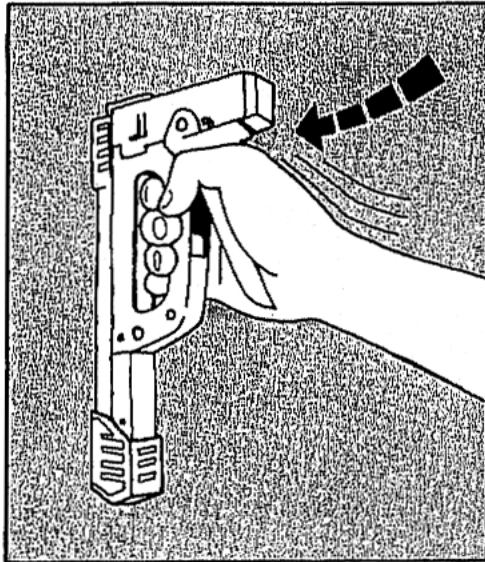
ご注意

合板にプラスチック部が密着していないでハンドルを押し下げると仮釘がまっすぐ打ち込まれず、合板にキズが付きますので絶対にさけてください。



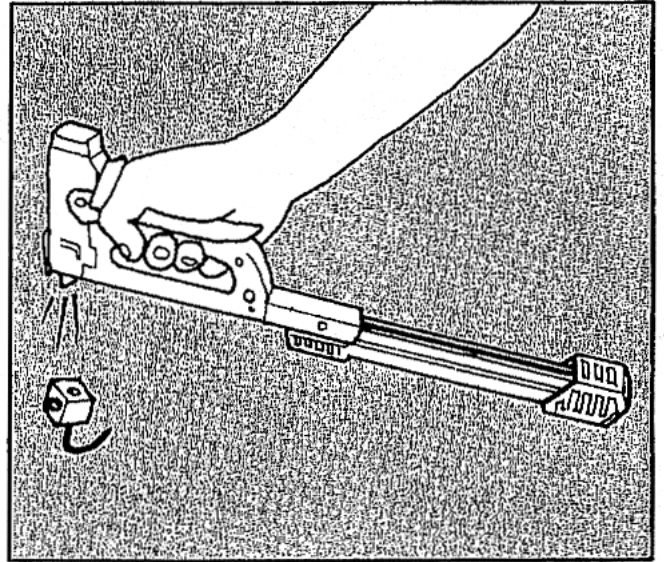
■釘づまりを防ぐために

ハンドルを急におろすと釘づまりがおこる場合がありますので、なるべく、ゆっくり握り込んでください。



■釘づまりの除きかた

マガジンを開いたまま、数回空打ちしますと、つまった釘が飛び出します。



ハンドワークのシステム・プランナー

MAX[®]

マックス株式会社
ガンタッカ事業部

本社	〒110東京都台東区秋葉原1-9	TEL (03)255-0331代
事業部・東京支店	〒110東京都台東区上野5-4-5	TEL (03)833-8111代
大阪支店	〒542大阪市南区東平野町1-20	TEL (06)762-8501代
名古屋支店	〒461名古屋市東区東主税町6	TEL (052)935-8531代
福岡支店	〒812福岡市博多区博多駅南4-16-6	TEL (092)411-5416代
広島店	〒733広島市西区南観音6-9-27	TEL (0822)91-6331代
札幌店	〒060札幌市中央区北一条東13-1新川ビル内	TEL (011)261-7141代
仙台店	〒983仙台市大和町5-5-25	TEL (0222)96-4121代
横浜店	〒242神奈川県大和市下鶴間2766	TEL (0462)64-1103代
茨城マックス㈱	〒319-11茨城県那珂郡東海村舟石川575-64	TEL (02928)2-3142代
三木マックス㈱	〒673-04兵庫県三木市大村261-3	TEL (07948)3-2121代

●この取扱説明書は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

G0311